

～誠実で心優しく強い人に育つために～
 □心を込めて「あいさつ」します
 □額に汗して黙々と「そうじ」をします
 □目と心と耳で「聴き」ます

さあ2学期のスタートです！！

この夏は猛暑でした。梅雨が明けた夏休み最初から、容赦なく太陽が照り付け、校庭のセミが、これでもかというほど大合唱をしていました。行動規制がない夏休みは久しぶりということで、今まで会えなかった人と会ったり、お出かけしたり、コロナ以前の夏に少しずつ戻ってきたような気がします。

さて、今日から2学期が始まります。夏休みに入る前に子どもたちにこのような話をしました。

あるクラスに入ったときに、こんな掲示物がありました。

そこには、こんな言葉がありました。

「うれしいことば」

- ・じょうずだね ・がんばったね ・かしこいね ・いっしょにかえろうね
 - ・いっしょにあそぼうね ・ありがとう ・ともだちになろう
 - ・おはよう ・すごいね ・おめでとう ・どうしたの？
 - ・てつだおうか ・だいじょうぶ？ ・おとしたよ
 - ・おしえてあげようか ・いっしょにさがそう
- プラスことばをふやそう

聞いてみて、どう思いましたか。こんな言葉をみなさんは、何人の人に言えましたか。

「プラスことば」っていい言葉ですね。今年の瀬田東小学校は、「ことば」を大事にしています。これからも、「プラスことば」を増やしていきましょう。

相手の気持ちを考えた「言葉遣い」について考える教育を通して、お互いを大切にできる心情を育てていく2学期にしたいと考えています。

アフターコロナにある今だからこそ、人として大切な学びを大切に、子どもたちには「言葉」が「力」をもっていることに気付いてほしいと思っています。

日本には昔から「言霊（ことだま）」という言葉があり、言葉は「魂」をもっていると信じられてきました。「魂」ということは「心がある」ということです。

私たちの口から出た言葉は、周りの人に影響を及ぼす「力」があるのです。きれいなものを見たときに人は感動するものです。それを自分の心の中でそっと大事にすることもあるでしょう。でも、その感動を素直に「きれい。」と言葉にすると、周囲の人に伝えることができます。それは、その景色の美しさあまり関心のなかった周りの人にも気づかせることにもなります。また、自分の声が自分の耳に返ってきて、その景色の美しさは、目からだけでなく耳からも入り、全身で感じ取ることができます。言葉には「不思議な力」がありま

<9月の主な行事予定> ※身体測定(1年生)日程調整中

日	曜	学校行事
1	金	始業式 11:45 下校 さざなみ号
2	土	
3	日	
4	月	登校指導 教科書配布 11:45 下校
5	火	給食開始 学費引落日 SC 来校日 身体測定(若あゆ・2年生)
6	水	学校公開日(9:30～11:00) 身体測定(3年生) 委員会
7	木	身体測定(4年生)
8	金	平和祈念館出前授業(6年生)②～⑤
9	土	
10	日	
11	月	身体測定(6年生)
12	火	身体測定(5年生) SSW 来校日
13	水	クラブ
14	木	
15	金	スマイルタイム 全校5校時日課
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	下校指導 SC 来校日 SSW 来校日
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	4校時日課 個別懇談 13:05 下校
26	火	科学館移動教室(6年生) SC 来校日 SSW 来校日 AM 6-1,6-2 PM 6-3,6-4 通常日課
27	水	4校時日課 個別懇談 13:05 下校
28	木	4校時日課 個別懇談 13:05 下校 ふれあい班遊び(2校時)
29	金	4校時日課 個別懇談 13:05 下校 さざなみ号
30	土	PTA 環境整備作業(草引き) ※予備日 10/7(土)

<10月の主な行事予定>

日	曜	学校行事
2	月	親子読書月間(～10/27) 登校指導
5	木	学費引落日
7	土	PTA 環境整備作業(草引き) 予備日
18	水	ドリームステージ(弁当)
20	金	ドリームステージ 予備日(弁当)
23	月	教育相談旬間(～11/2)
31	火	校外学習(1年生):ブルーメの丘(弁当)

す。思っているだけだとあいまいに感じることで、表現すると確かなことになります。また、表現した言葉は自分に返ってくるものです。だからこそ、優しい思いやりのある言葉をつかわなくてはならないのです。相手を「馬鹿」と言ったら、自分に「馬鹿」と言っていることと同じになります。言葉のもつ影響力は大きいものです。優しい言葉は、ほかほかした温かな雰囲気をつくり出し、汚い言葉は、とげとげした殺伐とした雰囲気をつくり出します。

たった一つの言葉によって、人はうれしくなったり、悲しくなったりすることは、子どもたちも経験しています。「言葉はこだま」「言葉は言霊（ことだま）」、『言葉は、もう一人の自分』です。「人権」というたった二文字の意味を正しく理解し、常に意識して行動できる人になるためには、自分の「言葉」について考えることが大事です。どんな言葉を知っているか、どんな言葉を使うかで、「考え方」も「かかわり方」も変わってきます。

私たち教職員は、子どもたちとともに言葉に関する「感性」を磨き、温かくすてきな「プラスことば」があふれる瀬田東小学校をつくっていかうと思っています。

学校夢プロジェクト：瀬田東イルミネーション「ASK」をみんなで歌ったよ！！

8月20日（日）に瀬田東市民センターで開催される「サマースポーツフェス in 瀬田東」が開催されました。今まで冬を迎える時期に行っていた「瀬田東小 イルミネーション」を、今年は夏に開催をしました。

地域の方々のご協力と卒業生の協力により、夏の思い出を瀬田東学区の皆さんとともにすることができました。特に、6年生を中心とした東っ子たちが準備、受付、点灯式の進行を行えたことは、子どもたちの大きな成長につながりました。

また、東っ子の「ASK」の歌声は、夏フェスに集まった大人たちに元気を与えてくれました。これからも、子どもたちの健気で、元気な声を私たち大人が大切に、見守っていききたいものです。そのことに改めて気づくことができた忘れられない夏の思い出となりました。地域・保護者の皆さまとその思い出を共有できたことを大変うれしく思います。



フローティングスクール(5年生) ～湖上での学習～

8月28日～29日（第46回航海）、30日～31日（第47航海）にフローティングスクール（5年生）がありました。暑い日になりましたが、4年ぶりの船上での琵琶湖学習・宿泊体験を無事に終えることができました。中央小学校（第46回航海）、大石小学校（第47回航海）の子どもたちと力を合わせ、楽しい時間を過ごすことができました。

この経験を2学期に活かし、さらに高学年として成長してくれることを期待しています。



＜第46回航海＞



＜第47回航海＞

学校運営協議会を行いました

7月26日（水）に第2回の学校運営協議会を開催し、瀬田東学区の良さについて話し合いました。これからも、地域・保護者・学校が力を合わせて、安心・安全な学校づくりに取り組んでいけるように連携を深めていきたいと考えています。



※学校だよりは、9月号より「tetoru」での配信とし、紙媒体での配布はいたしません。その他文書も内容に合わせて「tetoru」での配信となりますので、必ずご確認ください。なお、学年通信は10月号から「tetoru」での配信を予定しています。